

●お願い
各寺院は祖先の眠る場所でもあります。境内への立入りにはご配慮下さい。

① 医王寺(真言宗)
高良山座主の鎌倉親子とその家の墓が、この寺にあり、高良山彦九郎ゆかりのある京都にちなんだ庭園で知られています。

② 小林寺(臨済宗)
楠冠の鏡が安置されています。

③ 遍照院(真言宗)
高山彦九郎ゆかりのある京都にちなんだ庭園で知られています。

④ 千栄庵寺(曹洞宗)
横瓦やスツブツ入造りの寺院で、リフトアップ業者の菩提寺です。

⑤ 善行寺(浄土真宗)
佐賀九年庵を作った阿理成が手がけた庭園があります。

⑥ 浄願寺(浄土真宗)
千軒檀家の寺と称されれています。

⑦ 心光寺(浄土宗)
不動堂には、第四代藩主有馬頼元と等身大の不動明王が祀られています。

⑧ 宗安寺(浄土宗)
歴船漆器の生みの親、川崎崎次郎の墓があり、本堂や門には三葉葵の紋が見られます。

⑨ 本泰寺(日蓮宗)
安住院日就上人により開山された寺で門前は市の指定文化財になっています。

⑩ 眞教寺(眞宗)
門を入って左手にある石幢の六地蔵は、泉下で最古のものと考えられています。

⑪ 西方寺(浄土宗)
鳥類研究家川口孫次郎や幕末の志士・今井兼の墓があります。

⑫ 妙正寺(日蓮宗)
坂本元蔵の墓があります。久留米つじの祖です。

⑬ 妙蓮寺(浄土真宗)
山門・庫裏西側は、上級藩士の下屋敷の門と長屋を移築しています。

⑭ 正覚寺(曹洞宗)
本堂の鬼瓦や軒瓦に見られる十六菊紋は、有栖川宮家から使用を許可されたものです。

⑮ 妙善寺(日蓮宗)
久留米藩最初の米国留学生で大善寺宮本洋学校長、枯槎善吾の墓があります。

⑯ 善福寺(浄土宗)
明治28年(1895)洋画家古賀春江はここで生まれ、境内には供養碑があります。

⑰ 徳雲寺(臨済宗)
本堂・納骨堂は、建築家菊竹清訓の設計によるものです。

江戸時代の文化財

久留米城下町遺跡

有馬豊氏の筑後入国(1621年)から本格的に整備が始まり、1646年ころには通町十丁目や通外町まで完成したと言われています。発掘調査も行われ、食器などの出土品からは町人の暮らしぶりが想像できます。



道標石

久留米城下町から府中(御井町)に至る日田街道沿いに、安永8年(1779)に立てられた道しるべです。榊原天満宮への方向などが記されています。



田中久重翁生誕地記念碑

東芝の創業者の一人であるからくり儀右衛門こと田中久重は、寛政11年(1799)、久留米城下の通町に生まれました。



榊原天満宮の石橋

文政10年(1813)、城下町有力商人や榊原村有志により造られました。



南薫校区の文化財

No.	文化財の名前	時代	こんな文化財です
1	石丸遺跡	弥生	二列埋葬の甕棺墓群を発見。
2	南薫稲荷遺跡	弥生	多数の甕棺墓を発見。
3	南薫西遺跡	飛鳥~平安	文字が書かれた土器が多く出土。
4	南薫本村遺跡	弥生・奈良	弥生時代と奈良時代の集落跡。
5	辻遺跡	弥生~近代	弥生~室町時代の墓地や住居を発見。
6	久留米城下町遺跡	江戸	久留米城下の町屋の跡。
7	鉄砲小路遺跡	江戸	鉄砲足軽たちの住宅地。
8	即似庵跡	江戸	久留米藩家老有馬主膳の茶室(不白流)。
9	即似庵記	江戸	即似庵の創立について記した石碑。

10	博多道	江戸	久留米城下と博多とを結んだ道。
11	高山彦九郎先生終焉之地	江戸	寛政5年(1793)に自刃した屋敷跡。
12	十志士終焉之地	明治	明治2年(1869)公武合体・開明派の指導者達が自刃を遂げる。
13	田中久重翁生誕地記念碑	江戸	田中久重の生誕地に建立された記念碑。
14	久留米製鉄所跡碑	明治	田中久重が所長を務め、小銃やその他の発明品を製造。
15	榊原天満宮の石橋	江戸	文政5年(1189)に創建された榊原天満宮の参道に架かる橋。
16	猿田彦大神祭祀碑	江戸	文政11年(1828)の大風で破損した愛宕神社の鳥居を利用した道祖神碑。
17	延命地藏尊	江戸	善福寺の上人作。人々の長寿延命を祈願。
18	道標石	江戸	安永8年(1779)、城下より府中(御井町)に至る旧街道筋に建立。
19	トンコロリン地藏尊	明治維新頃	コレラが流行した時、地藏尊が夢枕に立ち、井戸から引き上げて祭ったのが始まり。
20	応変隊屯所跡	明治	戊辰戦争や函館戦争に出征。
21	三井電気軌道・三井線	大正~昭和	日吉町~甘木間を走行。
22	久留米憲兵隊跡	昭和	大日本帝国陸軍の内部警察組織。

指定されている文化財 《地図面の解説参照》

A	市史跡 東榊原今寺遺跡	弥生~中世	弥生前期~終末期の集落と墓などが発見。
B	市指定有形民俗文化財 医王寺の地藏菩薩彫像板碑	室町	応永5年(1398)の銘。江戸時代に童子供養の地藏へ転用。
C	市指定有形民俗文化財 遍照院の地藏菩薩彫像板碑	室町	応永年間(1394~1428)頃に建立。
D	市指定有形文化財 本泰寺の山門	江戸	元禄年間建立と伝わる、久留米最古の平唐門形式山門。
E	市指定有形文化財 五穀神社の石橋	江戸	文化3年(1806)に五穀神社の放生池に架けられた石橋。
F	国史跡 高山彦九郎墓	江戸	遍照院内に建立された、寛政の三奇人として知られる高山彦九郎の墓。
G	国指定文化財 石橋財団石橋美術館 石橋美術館別館の文化財		絹本淡彩四季山水図(室町)、紙本墨画禅機図断簡(室町)、古今和歌集巻第一断簡(平安)、飛青磁花瓶(平安~中世)、天平の面影(明治)、海の幸(明治)、わだつみのいろこの宮(明治)などを収蔵。